

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 09-084132

(43)Date of publication of application : 28.03.1997

Ref. 2

(51)Int.Cl.

H04Q 7/38
H04Q 7/06
H04Q 7/08
H04Q 7/12
H04M 3/42

(21)Application number : 07-241783

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing : 20.09.1995

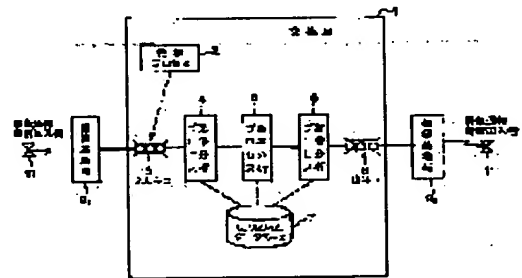
(72)Inventor : MURASE TORU

(54) METHOD FOR CONNECTING EMERGENCY REPORTING SERVICE IN RADIO SUBSCRIBER SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To execute connection to a nearest emergency reporting incoming call subscriber based on the location of an emergency reporting call originating subscriber concerning emergency reporting service in a radio subscriber system.

SOLUTION: The system is the emergency reporting service system of the radio wave subscriber system which is connected to plural radio base stations 9 and adds plural exchange stations 1. In the system, a subscriber range is limited by a specified emergency reporting call originating subscriber 10 and the specified emergency reporting incoming call subscriber 11 receiving an emergency report, the kind of the emergency report is originated together with a subscriber number from a transmitter/ receiver carried by the emergency reporting call originating subscriber 10, the exchange station 1 which receives the subscriber number and the kind number of the emergency report via the radio base station 9 confirms that the subscriber number belongs to the emergency reporting call originating subscriber from a database 7 which is previously registered in the exchange station 1 to which the subscriber number belongs and the emergency reporting incoming call subscriber number 11 which is located in the radio base station 9 is retrieved and connected in accordance with the kind of the emergency report and the radio base station 9 where the emergency reporting call originating subscriber 10 is located after confirmation.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-84132

(43) 公開日 平成9年(1997)3月28日

(51) Int.Cl. ⁸	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 Q	7/38		H 0 4 Q 7/04	D
	7/06		H 0 4 M 3/42	E
	7/08		H 0 4 B 7/26	1 0 3 A
	7/12			
H 0 4 M	3/42			

審査請求 有 請求項の数 4 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平7-241783

(22) 出願日 平成7年(1995)9月20日

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 村瀬 徹

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

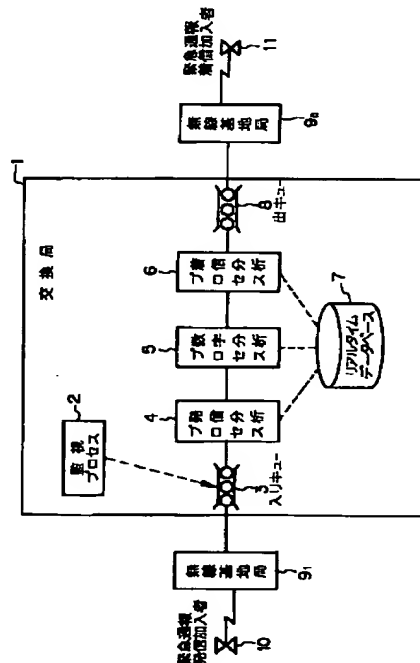
(74) 代理人 弁理士 若林 忠

(54) 【発明の名称】 無線加入者システムにおける緊急通報サービス接続方法

(57) 【要約】

【課題】 無線加入者システムにおける緊急通報サービスに関して、緊急通報発信加入者の所在位置に基づき、最も近隣の緊急通報着信加入者に接続する。

【解決手段】 複数の無線基地局と接続され、地域の交換サービスを行う複数の交換局を含む無線加入者システムの緊急通報サービスであって、特定の緊急通報発信加入者と、該緊急通報を受信する特定の緊急通報着信加入者によって加入者範囲を限定し、緊急通報発信加入者の携帯する送受信器から緊急通報の種別を加入者番号と共に発信し、無線基地局を介して前記加入者番号と緊急通報の種別番号を受信した交換局が前記加入者番号の属する交換局に予め登録されているデータベースから前記加入者番号が緊急通報発信加入者であることを確認し、前記確認された後に緊急通報の種別と前記緊急通報発信加入者の所在する無線基地局に応じ、該無線基地局に所在する緊急通報着信加入者番号を検索し、接続する。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数の無線基地局と接続され、限定された地域の交換サービスを行う複数の交換局を含む無線加入者システムにおける緊急通報サービス接続方法において、

特定の緊急通報発信加入者と、特定の緊急通報着信加入者によって加入者範囲を限定するステップと、緊急通報発信加入者の携帯する送受信器から緊急通報の種別を加入者番号と共に発信するステップと、無線基地局を介して前記加入者番号と緊急通報の種別番号を受信した交換局が前記加入者番号の属する交換局に予め登録されているデータベースから前記加入者番号が緊急通報発信加入者であることを確認するステップと、前記確認された後に緊急通報の種別と前記緊急通報発信加入者の所在する無線基地局に応じ、該無線基地局に所在する緊急通報着信加入者番号を前記データベースから検索し、接続するステップを有することを特徴とする無線加入者システムにおける緊急通報サービス接続方法。

【請求項2】 前記無線基地局を介して前記加入者番号と緊急通報の種別番号を受信した交換局が前記加入者番号の属する交換局に予め登録されているデータベースから前記加入者番号が緊急通報発信加入者であることを確認するステップが、

複数の無線基地局と接続され、限定された地域の交換サービスを行う複数の交換局を含む無線加入者システムに配置されたデータベースから前記加入者番号が緊急通報発信加入者であることを確認するステップを有する請求項1に記載の無線加入者システムにおける緊急通報サービス接続方法。

【請求項3】 前記無線基地局に所在する緊急通報着信加入者番号を前記データベースから検索し、接続するステップが、

前記緊急通報発信加入者の所在する無線基地局に応じ、最も近隣の無線基地局に所在する緊急通報着信加入者番号を前記データベースから検索し、接続するステップを有する請求項1および2に記載の無線加入者システムにおける緊急通報サービス接続方法。

【請求項4】 前記無線基地局に所在する緊急通報着信加入者番号を前記データベースから検索し、接続するステップが、

話中により接続不可の際には接続待ちとして発信加入者番号と着信加入者番号を記憶し、話中解除と共に自動的に接続するステップを有する請求項1乃至3の少なくとも1項に記載の無線加入者システムにおける緊急通報サービス接続方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は無線加入者システムにおける緊急通報サービス接続方法に関し、特に緊急通報発信加入者の位置に基づき、最も近隣の緊急通報着信

2

加入者に接続する方法に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来の無線加入者システムにおける緊急通報サービス接続方法は、図3に示すように、発信加入者がダイヤルした緊急通報着信番号を変換して、緊急通報受信センタに接続し、前記加入者と交信した後に、受信センタが直接出動可能な部署に指示していた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかし、従来の技術においては、単にダイヤルした番号を変換して緊急通報受信センタに接続し、加入者が所在している地域の緊急通報着信加入者には接続されないで、緊急通報サービスとして近隣の緊急通報着信加入者と連絡を取る最善策を満足させているとは言えない点が存在する。

【0004】 本発明の目的は、無線加入者システムにおける緊急通報サービスに関して、緊急通報発信加入者の所在位置に基づき、最も近隣の緊急通報着信加入者に接続することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】 本発明の無線加入者システムにおける緊急通報サービス接続方法は、複数の無線基地局と接続され、限定された地域の交換サービスを行う複数の交換局を含む無線加入者システムにおける緊急通報サービス接続方法において、特定の緊急通報発信加入者と、特定の緊急通報着信加入者によって加入者範囲を限定するステップと、緊急通報発信加入者の携帯する送受信器から緊急通報の種別を加入者番号と共に発信するステップと、無線基地局を介して前記加入者番号と緊急通報の種別番号を受信した交換局が前記加入者番号の属する交換局に予め登録されているデータベースから前記加入者番号が緊急通報発信加入者であることを確認するステップと、前記確認された後に緊急通報の種別と前記緊急通報発信加入者の所在する無線基地局に応じ、該無線基地局に所在する緊急通報着信加入者番号を前記データベースから検索し、接続するステップを有する。

【0006】 また、前記無線基地局を介して前記加入者番号と緊急通報の種別番号を受信した交換局が前記加入者番号の属する交換局に予め登録されているデータベースから前記加入者番号が緊急通報発信加入者であることを確認するステップが、複数の無線基地局と接続され、限定された地域の交換サービスを行う複数の交換局を含む無線加入者システムに配置されたデータベースから前記加入者番号が緊急通報発信加入者であることを確認するステップを有するものでもよい。

【0007】 さらに、前記無線基地局に所在する緊急通報着信加入者番号を前記データベースから検索し、接続するステップは、前記緊急通報発信加入者の所在する無線基地局に応じ、最も近隣の無線基地局に所在する緊急通報着信加入者番号を前記データベースから検索し、接続してもよいし、また、話中により接続不可の際には接

続待ちとして発信加入者番号と着信加入者番号を記憶し、話中解除と共に自動的に接続するステップを有する。

【0008】

【発明の実施の形態】緊急通報発信加入者の緊急通報の種別番号に適合する緊急通報着信加入者番号が交換局に配置されているデータベースから抽出され、緊急通報発信加入者が所在している無線基地局に存在している緊急通報着信加入者に接続されるので、緊急通報発信加入者は最も近隣に存在している緊急通報着信加入者と通話することができ

【0009】

【実施例】図1は本発明の一実施例を示すプロセス構成図である。交換局1は緊急通報発信加入者10と、緊急通報着信加入者11と無線接続している無線基地局9からの呼を制御する。交換局1は、無線基地局9からの呼を蓄えておく入りキュー3と、入りキュー3を監視する監視プロセス2と、呼の接続制御を行う発信分析プロセス4と、数字分析プロセス5と、着信分析プロセス6と、各種呼データを蓄えているリアルタイムデータベース7と、無線基地局9に送信する呼を蓄えておく出キュー8によって構成されている。

【0010】図1の実施例の動作について、図2のフローチャートを用いて説明する。まず数字分析プロセス5は、緊急通報発信加入者からダイヤル番号を無線基地局を介して読み込み（ステップ20）、このダイヤル番号が緊急通報着信加入者を示す特番かどうかを緊急通報の種別と共に判定し（ステップ21）、緊急通報の特番の場合には、発信分析プロセス4から渡された緊急通報発

* 信加入者の現在所在している無線基地局のエリアIDを読み込む（ステップ22）。そして、データベースに登録されている緊急通報着信加入者のエリアIDとを照合し（ステップ23）、接続する緊急通報着信加入者を決定する（ステップ24）。

【0011】

【発明の効果】本発明によれば、無線加入者システムにおける緊急通報サービスにおいて、緊急通報発信加入者は自分の所在位置に最も近い緊急通報着信加入者に接続し、通話することができ、緊急通報サービスとして近隣の緊急通報着信加入者と連絡を取る最善策を満足させるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例の交換局内部のプロセス構成図。

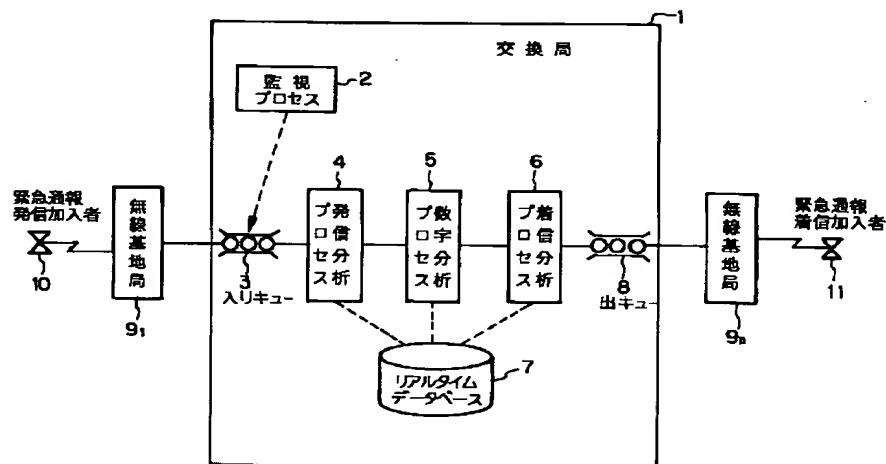
【図2】図1の動作を説明するためのフローチャート。

【図3】従来の技術を説明するためのフローチャート。

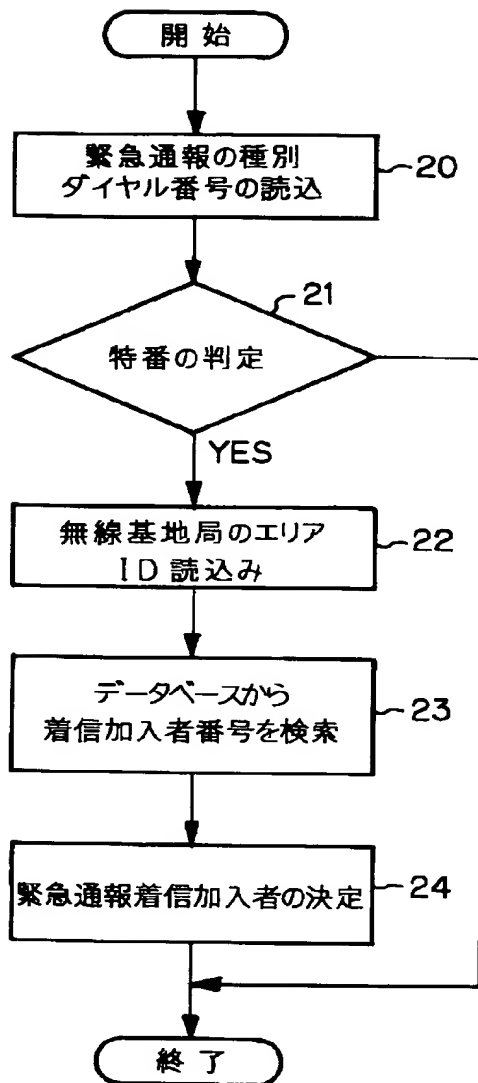
【符号の説明】

- 1 交換局
- 2 監視プロセス
- 3 入りキュー
- 4 発信分析プロセス
- 5 数字分析プロセス
- 6 着信分析プロセス
- 7 リアルタイムデータベース
- 8 出キュー
- 9 無線基地局
- 10 発信加入者
- 11 着信加入者

【図1】



【図2】



【図3】

